昭和62年10月13日発行

No.73

泉南走ろう会

連絡先
泉南スポーツ社
0724(83)4653

"自信と慣れ"

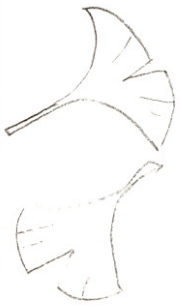
会長 逢坂 三

泉南走ろう会の機関紙に心も一新する事が、機関紙を毎月発行するとなると書くことがなくなり、もしくは、皆さまの原稿が集まらないとなると、私の責任となり、困ったことを書かざるを得ません。そこで今日は私の感じたことをのべて見ます。

「自信と慣れ」辞典いれば、自信とは自分の能力や才智をたのむこと。慣れとはなれること、習慣、慣習とあります。私が思うのは、この頃例会日に会員が揃うことが少ない。何故なのか「あんなナキロ位、走ったって、たいしたことがない、という自信それと慣れ」走ったことがあるよ何辺も走ってもしようがないという慣れ、初心を思い出して欲しい次第。ナキロのレースヌ篠山のフルマラソン、あの時、完走出来た方も出来なかった方も、マラソンを行ったという感激これからも頑張るぞと誰しもが思ったと思いますが、それが、この頃いうしたことか、大会前にかし練習したなっては、よいよと何時ものくせ習慣、自信、メもうで完走の自信、そして健康への自信これが一番大事なことだと思います。

止めや、何回走っても、つまらない。ということでしょうか、とにかく会員の集まりがない。

よいよ十一月から三月にかけてのフルマラソンシーズンです。皆様例会日に走りませんかそしてフルマラソンを自分の納得した時間



ダイエーカップ '87西宮国際10マイルレース

アフリカ児童 医療救済大会

特別ゲストランナー

輝く歴代10位の2時間27分35秒

カーラ・ビュースケンス オランダ

81年ボストン、ニューヨークでV

アリソン・ロー ニュージーランド

アリソン・ロー選手よりサイン貰う。九月二十七日に上記の大会があり、私は母国アフリカをしのび参加する。気温は三十三度と発表。来賓あいさつに「皆様の汗がアフリカの子どもを救うのだ。しっかり走って下さい」。私がつれしくなってきたナマイル約十六キロだ。淡路島十三キロのときは一時間二分しだ、それならば一時間十五分以内で走ろう、たいした自信だ。結果は一時間二十七分五十二秒残念だ。まあ良いいい汗をかいた満足だ。招待選手アリソン・ローが皆にサインをしている。アリソン・ロー、私は大のファンである。きれいなストライド走法。私はあわてて参加賞のサインを出し、サインをして貰う。一人一人に握手、ていねいな人だ。一流となると違うなあと思いました。私にとっては幸運でした。帰り天王寺でビールをのみ、家路に向う。楽しい一日でした。

お知らせ

一、例会日 十月十八日(日) 午前九時 新家公民館

一、コース 皆と相談して決める。前もってコースを決めるとどうもあのコースは大変だ、と思うのが寄りが少ない。秋です。山野を走りましょう。